

かんじねんしゅう

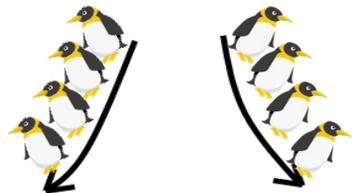
めあて：かんじをみため、かけるようになれること

おぼえかたのヒント



く ん よ み	おん よ み
よ う や つ つ つ	ハ チ

こえにだしてよんでみよう



よんわずつに わかれても
ぜんぶで八わ!

うすいもじをなぞって、かきじゆんをおぼえましょう

2 かく			
	ハ		
	ハ	ハ	

よみがなをかきまじょう 「ハ」のつくりかたをかきまじょう

① 八つのあたま (やつ)

① はち

だいの車 (くるま)

② 八だんになる (はち)

② や

つ手 (て)

ふりかえり：かんじのよみかた、かきかたはおぼえられましたか？ おぼえられたら、もうすこし



かんじねんしゅう

めあて：かんじをみため、かけるようになれる

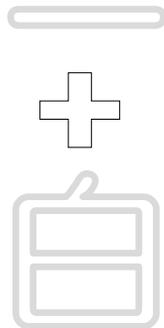
おぼえかたのヒント

なまえ	がつ	にち
-----	----	----

百

くろみ	おんよみ
	ヒヤク

こえにだしてよんでみよう



「一」 + 「白 (しろ)」 = 「百」

うすいもじをなぞって、かきじゆんをおぼえましょう

6 かく	
百	一
	一
	一
	一
	一
	一
	一
	一
	一

じぶんでかいてみよう

よみがなをかきまじよう ● 「百」のしるしをかくまじよう

ひやく

① 百てんをとる

① 百 人力

ひやく

② 百人しゆ

② 百 円だま



ふりかえり：かんじのよみかた、かきかたはおぼえられましたか？ おぼえられた ・ もうすこし



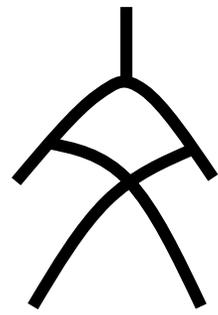
かんじねんしゅう

めあて：かんじをみため、かけるようになること



くみ よみ	おん よみ
	モン ン

こえにだして
よんでみよう



もともとは
文(も)ようを あらわした

おぼえかたのポイント

なまえ	がつ
	にち

うすいもじをなぞって、かきじゆんをおぼえましょう

4 かく			
		一	
		ナ	
		文	

よみがなをかきまじよう 「文」のしるしをばをかきまじよう

① 文しよをよむ (ぶん)

① 文 (ぶん) しよ

② 日本 (にほん) の文化 (ぶんか)

② 学 (がく) 文 (もん) にはげむ

ふりかえり：かんじのよみかた、かきかたはおぼえられましたか？ おぼえられた ・ もうすこし



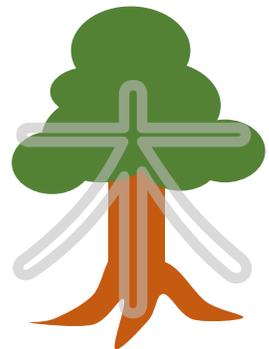
かんじねんしゅう

めあて：かんじをみめて、かけるようになれること



くんよみ	おんよみ
こき	モク

こえにだしてよんでみよう



「木」のかたちを あらわす

おぼえかたのヒント

なまえ

がつ

にち

うすいもじをなぞって、かきじゆんをおぼえましょう

4 かく			
	一		
	十		
	オ		
	木		

じぶんでかいてみよう

よみがなをかきましよう

「木」のつくごまをかきましよう

① 大きな木

① もれ日

② つみ木

② をうえる



ふりかえり：かんじのよみかた、かきかたはおぼえられましたか？ おぼえられた ・ もうすこし



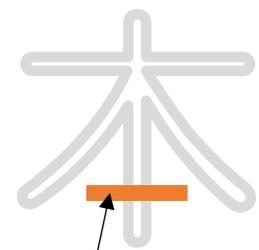
かんじねんじゅう

めあて：かんじをみめて、かけるようになれる



くみ	おんよみ
もと	ホン

こえにだしてよんでみよう



「木」によこせんをかくと「本」になる

おぼえかたのヒント

なまえ	がつ
	にち

うすいもじをなぞって、かきじゆんをおぼえましょう

5 かく

	一
	十
	オ
	木
	本

じぶんでかいてみよう

よみがなをかきましよう 「本」のつくじゆんをかきましよう

① 大^{だい}すきな本 | ほん

① 本 | ほん
をよむ

② お手^て本^{ほん}を^み見る | ほん

② 本 | ほん
だな

ふりかえり：かんじのよみかた、かきかたはおぼえられましたか？ おぼえられた ・ もうすこし

